

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	施設長補佐	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当

フリガナ	●●●●	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	介護度 1	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子
本人氏名	●●●●●● 様	93 歳			<input type="checkbox"/> その他 ()

報告者	●●●●●●	発生(発見)日時	平成25年10月23日(水) 02:00 分頃
-----	--------	----------	-------------------------

場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ()
----	---

	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ()
--	---

状況

居室の様子伺うと物音した為訪室するとPトイレの前にPトイレの方を向き立られている。声掛けすると「さっきそこで転んだの」と話される。下衣が下がっている為排泄済ませたか確認する。本人「終わった」と話される為身体観察させて頂き下衣上げる。ベッドに座って頂き言葉聞き取れない為、義歯を装着して頂く。状況を確認させて頂くと「トイレに行こうと杖で歩いて滑って転んだ。右を下に転んだみたい。ボタン押そうと思ったけど届かないしトイレしかなかったからPトイレ使った。始めからPトイレ使えばよかったのにね。」と話される。頭部を確認すると「横に転んだから頭はぶつけなかった。」と話される。靴は履いていたか確認すると「履いていた」と話される。ぶつけたらどう箇所を押してみるが何処も痛み見られず。「上手く転べたんだね。年寄りだから転ばないよう気を付けていたんだけどね」と笑顔見せられる。Pトイレはベッドと洗面台の間に在ったがベッド足元にずらしトイレの時はコールを鳴らすよう声掛けし退室する。

施設内連絡
7:45 援助課長に転倒の件報告する。 8:00 ●●係長(リスク委員会)に転倒の件報告する。
9:40 施設長に転倒の件報告する。 9:45 相談課長に転倒の件報告する。
11:10 施設長補佐兼援助課長に転倒の件報告する。

症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ()	部位	右肩から右腕 左臀部から太 腿に痛みあり
----	---	----	----------------------------

腫れ・変色見られず。痛み見られるが話をしていると痛み落ち着いたとのこと

	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ()
--	---

対応

2:45 様子伺うと目を開けていられる為痛みの確認すると「左膝の辺り痛い」と話される為身体観察するが腫れ・変色見られず。湿布使用の声掛けするが「いいわ、もう少し様子見る。びっくりして目が冴えちゃった」と話される。
6:30 37.0℃ 150/73 P58 腫れ変色なし。痛み継続する。
7:50 36.4℃ 149/68 P57 拠点に向かわれる時、立位・歩行特に変わりなし
10:30 転倒の件医務に連絡する。
11:00 35.8 119/54 P57 ●●看護師より身体確認するも腫れ、変色見られず。Pトイレ特に問題ない為経過観察する。

バイタルサイン	体温	36.3 °C	血圧	120 / 57 mmHg	脈拍	63 回/分	SP02	%	計測時間	2:10
---------	----	---------	----	---------------	----	--------	------	---	------	------

	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input checked="" type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他 ()
--	---

要因・原因

- ・就寝時、Pトイレ設置伺うも「トイレ近からトイレ使ってみようかなーと思って」とお話し有り。状態に合わせて使用して頂ける事お伝えし、ベッドと洗面台の間に設置する。いつでもPトイレを足元に設置しなおす事、またその際ナースコール使用していただく様に説明していたが夜間排泄時、ナースコール使用されずPトイレ・歩行器も使わず、杖歩行でトイレに出てこようとバランスを崩し転倒されたと思われる。
- ・夜間トイレに起きられると情報あった為、30分～1時間置きに巡回していた。発見30分前に様子伺うと眠られていた。また発見10分程前他者の様子伺う為、居室近くにいたが物音はなかった。
- ・杖を確認したが磨り減ってはいなかった。

事故防止対策

- ・30～1時間置きの巡回継続する。
- ・夜間はPトイレの使用、歩行器の使用、コールの促しを継続する。
- ・靴の踵部を踏まれている事があるので確認し、踏んでいるときはしっかりと履いて頂く。

	カフアシスの必要性について	<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要
--	---------------	--

家族への説明	平成25年10月23日(水)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話	説明職員	相談課長
	家族氏名	●●●●●●様	続柄	長女	

9:30, 11:00携帯に連絡するが繋がらず。
12:00折り返しの電話をいただき、転倒の件を報告し謝罪する。「昨日居室からトイレが近いので夜間もトイレへ行くような話をしていたので、どうもすいません。」と話して下さる。